



レギュレータとコンデンサ 交換のご案内

定期的メンテナンスで早期の異常発見

- ・レギュレータやコンデンサの劣化が進むと、供給電圧が正常に送られなくなり動作不良が発生。
- ・過剰な電力供給により電力を供給している部品が壊れる可能性があります。

レギュレータ

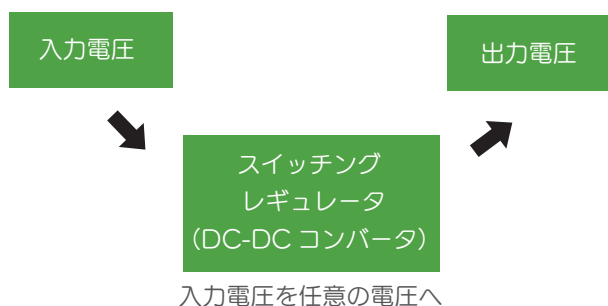


電解コンデンサ



停止しているだけでも、寿命が短くなってきます。
一時的に直ったとしてもすぐにエラーが再発生する可能性が高いです。
早期に交換をすることで突発的な機械の停止を防ぎ安定した稼働が実現できます。

スイッチングレギュレータとは



電解コンデンサとは

電圧を安定させる

充電や放電を行うことで、電圧の変化を吸収します。



ノイズを取り除く

電流の通り道で、余計なノイズを横道にそらしめます。



信号を取り出す

直流は通り、周波数で信号をより分けます。



劣化した場合 ...

出力電圧が不足/過剰になり、誤動作を起こす

電解コンデンサ内部の電解液が少なくなると誤動作を起こす

